

事業所経営・労働条件等実態調査票

(令和7年9月1日現在)

須賀川市経済環境部商工課
〒962-8601 須賀川市八幡町135
電話 0248-88-9143

この調査は、市内事業所の経営状況や労働条件の実態及び動向を把握し、今後、**市の施策を進めるうえでの根拠資料とすることで、市内事業所に対して、より良い支援をするために**実施するものです。

なお、調査結果は、市ホームページにて公表する予定ですが、ご回答いただいた個別の情報は、統計的に処理を施し、回答をそのままの形で公表すること及び個人や企業等が特定できる形で公表することは一切ありません。また、取得した情報を本調査以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることはありませんので、ありのままをご回答いただきますようお願いいたします。

調査票回答についてのお願い

- 基準日 **令和7年9月1日現在**の状況を回答してください。
- 回答方法
 - ①調査票に記入する場合
各回答欄の該当番号を○印で囲むか、□内や()内に数字や具体的内容を記入してください。同封の返信用封筒（切手不要）により、返送ください。
 - ②Google フォームから回答する場合
URL (<https://forms.gle/UZLFyxwcea9jgDjP8>) にアクセスするか、右の二次元コードを読み込んでいただき、回答してください。
※①、②のどちらか一方を選んで回答してください。
- 回答期限 **令和7年10月10日（金）**
- 問い合わせ先 回答に際しご不明な点がございましたら、商工課商業労政係（電話88-9143）までお問い合わせください。



1 事業所の概要

事業所の名称 代表者名		記入 担当者	氏名	
所在地	須賀川市		所属	
			電話番号	
業種名 (主なもの1つ)	1 建設業 2 製造業 3 情報通信業 4 運輸業 5 卸・小売業 6 金融・保険業 7 飲食店・宿泊業 8 医療・福祉 9 サービス業 10 その他 ()			
労働組合の有無	1 有 2 無	就業規則の有無	1 有 2 無	

2 従業員数（派遣労働者・学生アルバイトは含まない）

（単位：人）

雇用形態別		居住地別	須賀川市内			須賀川市外			合計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
日本人 内訳	常用	正社員等※1									
		パート・アルバイト※2									
	臨時※3										
外国人 内訳	正社員等										
	パート・アルバイト										
	臨時										
	技能実習										
合計											

※1 事業主の家族であっても、一定の職務に従事し、他の雇用者と同じ基準で賃金を受けている場合や再雇用の従業員は、正社員等に含めてください。

※2 パート：所定内労働時間が、正社員等より短い従業員や常用のアルバイトの場合も含まれますが、学生アルバイトは含みません。

※3 臨時：雇用期間を4か月未満に定めて雇う従業員です。

3 外国人従業員の出身国（派遣労働者・学生アルバイトは含まない）

※外国人従業員がいる事業所のみ記入してください。

（単位：人）

国名	男	女	計	国名	男	女	計

※人数の多い上位6位まで記入してください。

問1 経営状況について

① 本年（2025年）の貴事業所の経営状況は、どのように感じていますか。また、その理由は何ですか。（前年（2024年）との比較でお答えください）

1 良い	2 やや良い	3 変わらない	4 やや悪い
5 悪い	6 操業間もないため比較できない		
理由（			
）			

② 来年（2026年）の貴事業所の経営状況は、どのようになると感じていますか。（本年（2025年）との比較でお答えください）

1 良くなる	2 やや良くなる	3 変わらない	4 やや悪くなる	5 悪くなる
--------	----------	---------	----------	--------

③ 本年（2025年）の売上額の状況はどうですか。また、その理由は何ですか。（前年（2024年）との比較でお答えください）

1 増加する	2 やや増加する	3 変わらない	4 やや減少する
5 減少する	6 操業間もないため比較できない		
理由（			
）			

④ 経営上の問題点として、次のうち**特にあてはまるもの3つまで**○をつけてください。

1 人件費やそれ以外の経費の増加	2 人手不足
3 原油・原材料費・エネルギーなどの高騰	4 売上の停滞・減少
5 仕入れ先の値上げ要請	6 利幅の減少
7 大手企業や同業者との競争の激化	8 新型コロナウイルス感染症による影響
9 工場の狭小・機械の老朽化	10 後継者問題
11 取引先の減少	12 アメリカ合衆国の関税政策
13 円安の影響	14 その他 ()

⑤ 現在、販路開拓のために行っていることは何ですか。次のうち**特にあてはまるもの3つまで**○をつけてください。

1 紙媒体の活用	2 展示会でのPR
3 ホームページ・SNSの活用	4 ネット販売
5 新商品・試作品の開発や新事業	6 既製品の改良
7 ターゲット市場の絞り込み・情報収集・分析	8 その他 ()

⑥ 販路開拓を実施するにあたり、行っているが十分な効果をあげていないことはありますか。次のうち**特にあてはまるもの3つまで**○をつけてください。

1 紙媒体の活用	2 展示会でのPR
3 ホームページ・SNSの活用	4 ネット販売
5 新商品・試作品の開発や新事業	6 既製品の改良
7 ターゲット市場の絞り込み・情報収集・分析	8 その他 ()

問2 雇用について

① 本年(2025年)に、景気の変動や事業活動の増減等により、雇用調整を実施しましたか。

1 実施した	2 実施していない
--------	-----------

② 本年(2025年)の採用計画及び採用実績の人数を記入してください。

区 分	新規学卒者採用				中途採用
	大学卒以上	短大又は 専門学校卒	高校卒	その他	
本年(2025年)採用計画	人	人	人	人	人
本年(2025年)採用実績	人	人	人	人	人

※ 0の場合は0と記入してください。

※ 「新規学卒者採用」の人数には、「各年3月の新規卒業者」の人数を記入してください。

③ 過去3年の新規学卒者採用数と、そのうち本人都合で既に退職した人数を記入してください。

区 分	大学卒以上	短大又は 専門学校卒	高校卒	中途採用
2022～2024年採用実績	人	人	人	人
うち本人都合退職者	人	人	人	人

※ 0の場合は0と記入してください。

④ 若者雇用を推進のために支援してほしいことで、特にあてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 情報サイトでの企業情報等の発信	2 対面型合同就職面接会・マッチング交流会
3 インターンシップ実施企業による説明会	4 企業の経営者、人事担当者と学生との座談会
5 企業の経営者、人事担当者同士の交流会	6 企業向け採用力強化セミナー等
7 学生・大学のニーズ等の情報提供	8 複数の企業が協力して行う採用活動等の支援
9 人材育成にかかる補助金等の支援	10 その他 ()

⑤ 次の項目のうち、職場定着のために実施していて、特に効果的であるものを3つまで○をつけてください。

1 コミュニケーション環境の確保	2 研修・社内イベント
3 本人の能力・適正にあった配置	4 資格取得支援・勉強会
5 個別面談・カウンセリング	6 インターンシップ・事前研修
7 労働時間・賃金・福利厚生等の見直し	8 業績・能力評価の見直し
9 企業ブランディング (※)	10 その他 ()

※企業自身のイメージや価値を認知してもらう活動

⑥ 現在の労働力については、どのような状況ですか。

1 過剰気味である (→⑧へ)	2 適当である (→⑧へ)	3 不足している (→⑦へ)
-----------------	---------------	----------------

⑦ ⑥で「不足している」と回答された事業所に伺います。

労働力が不足している主な理由は何だと思えますか。特にあてはまるもの1つに○をつけてください。

1 業種へのマイナスイメージ	2 賃金・福利厚生などの処遇
3 業務量の増加や労働時間などの勤労環境	4 企業ブランディング不足
5 専門職等のため、なり手が少ない	6 その他 ()

⑧ 全ての事業所に伺います。

人材確保のために実施していて、特に効果的であるもの3つまで○をつけてください。

1 チラシ・新聞広告等に求人情報を掲載	2 ハローワークに求人申込
3 ホームページ・SNSに求人情報を掲載	4 対面型又はオンライン型合同就職面接会等に参加
5 事務所(工場)見学	6 インターンシップ
7 就職情報サイト(スカウト型含む※ ¹)に登録	8 学校訪問や学校との連携
9 企業ブランディング	10 リファラル採用(※ ²)
11 特にしていない	12 その他 ()

※¹各企業が、当該サイトに登録している学生らに直接選考オファーができるサービス。

※²自社の社員や取引先などから人材を紹介してもらう手法(縁故採用含む)。

⑨ 人材確保のために、今後活用を検討しているもので特にあてはまるもの2つまで○をつけてください。

1 チラシ・新聞広告等に求人情報を掲載	2 ハローワークに求人申込
3 ホームページ・SNSに求人情報を掲載	4 対面型又はオンライン型合同就職面接会等に参加
5 事務所(工場)見学	6 インターンシップ
7 就職情報サイト(スカウト型含む)に登録	8 学校訪問や学校との連携
9 企業ブランディング	10 リファラル採用
11 その他 ()	

問5 高齢者雇用制度について

① 全ての事業所に伺います。

70歳までの安定雇用確保を定めた「高齢者雇用安定法」を踏まえた取組を実施していますか。

1 実施している (→②へ)	2 実施していない (→③へ)
----------------	-----------------

② ①で「実施している」と回答された事業所に伺います。

従業員のうち、60歳以上の方は何人いますか。

雇用形態		男	女	計
常用	正社員等	人	人	人
	パート・アルバイト	人	人	人
臨時		人	人	人
計		人	人	人

③ 全ての事業所に伺います。

高齢者の雇用維持についてどのように評価しますか。次のうち特にあてはまるもの1つに○を付けてください。

1 メリットが大きい (→④へ)	2 ややメリットが大きい (→④へ)
3 デメリットが大きい (→⑤へ)	4 ややデメリットが大きい (→⑤へ)
5 どちらともいえない (→⑥へ)	

④ ③で「1 メリットが大きい」、「2 ややメリットが大きい」と回答された事業所に伺います。

その具体的な理由は何ですか。特にあてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 熟練技術・専門技術を保持・伝承できるから	
2 労働力の安定確保ができるから	
3 若手の教育・育成負担を軽減できるから	
4 技術の社外流出を防止できるから	
5 雇用制度が充実することで、若年・壮年従業員の士気が上がるから	
6 その他 ()	

⑤ ③で「3 デメリットが大きい」、「4 ややデメリットが大きい」と回答された事業所に伺います。

その具体的な理由は何ですか。特にあてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 人件費等のコストが増加するから	
2 若手の採用抑制により組織の活力が低下するから	
3 営業・販売などの戦力が低下するから	
4 身体的（視力・記憶力・持久力）な衰えにより作業効率が低下するから	
5 職種（配置）転換が困難であるから	
6 その他 ()	

⑥ 全ての事業所に伺います。

社会全体で60歳以上の高齢者の雇用を維持するためには、どのような支援が必要ですか。特にあてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 事業所向けのアドバイス機能の充実	2 高齢者活用モデル企業の情報発信
3 職場環境の整備に関する支援	4 働きやすい機械や設備の導入支援
5 高齢者の活用を進めるための人件費等助成	6 求人情報等の提供
7 職業訓練の充実	8 職業訓練受講のための給付金等の充実
9 個人向け相談・アドバイス機能の充実	10 年齢に関わりなく働ける社会に向けた啓発
11 現状は必要ない	12 その他 ()

問6 働き方改革（ワーク・ライフ・バランス）について

① 全ての事業所に伺います。

多様なワーク・ライフ・バランスを実現できるよう、働き方改革を実施していますか。

1 実施している（→②へ）	2 実施していない（→③へ）
---------------	----------------

② ①で「実施している」と回答された事業所に伺います。

次の項目のうち、実施しているもの全てに○をつけてください。

1 有給休暇取得の促進	2 時間、半日単位など柔軟な有給休暇制度
3 育児や介護のための休業及び休暇制度	4 業務の見直しや効率化
5 残業の削減	6 在宅勤務制度
7 フレックス勤務、裁量労働制など勤務時間制度	8 管理職の意識改革
9 成果に応じた人事評価制度の導入	10 メンタルヘルス相談窓口の設置
11 従業員の自己啓発に対する費用などの支援	12 その他 ()

③ ①で「実施していない」と回答された事業所に伺います。

働き方改革を実施していない主な理由は何ですか。特にあてはまるもの3つまで○をつけてください。

1 従業員からの要望がないから	2 人手不足だから
3 労務管理が複雑になるから	4 育児休業等による代替要員確保が困難だから
5 従業員の負担や不公平感が増大するから	6 業務の特性上、残業や休日出勤が増えるから
7 コストがかかるから	8 生産性や売りが減少するから
9 働き方改革推進のメリットがわからないから	10 そもそも働き方改革が何かわからないから
11 その他 ()	

問7 女性活躍の推進について

① 全ての事業所に伺います。

女性の活躍を促進するための取組を実施（予定含む）していますか。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1 実施（予定含む）している（→②へ） | 2 実施していない（→③へ） |
|---------------------|----------------|

② ①で「実施（予定含む）している」と回答された事業所に伺います。

次の項目のうち、実施（予定含む）しているもの全てに○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 パートなどを対象とした教育訓練や正社員への登用などの実施 |
| 2 働きやすい職場環境の整備（男女別のトイレや更衣室、休憩室の設置など） |
| 3 管理職への積極的な登用 |
| 4 育児・介護など、家庭と仕事を両立できる制度の充実 |
| 5 女性の能力発揮のための計画の策定 |
| 6 女性の能力発揮の重要性についての啓発 |
| 7 出産や育児などによる休業が不利にならないような人事管理制度 |
| 8 職場環境や風土の改善（男女の役割分担意識に基づく慣行の見直し） |
| 9 その他（) |

③ ①で「実施していない」と回答された事業所に伺います。

実施していない主な理由について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1 既に女性は十分に活躍しており、現状で問題ないから |
| 2 男女関係なく活躍推進を図っているから |
| 3 女性社員は少数だから |
| 4 女性社員の要望がないから（女性管理職への登用など） |
| 5 自社に適した施策がわからないから |
| 6 必要性を感じないから |
| 7 その他（) |

④ 全ての事業所に伺います。

女性の活躍を推進するうえで、どのようなことが課題だと思えますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1 家事や育児などにおける男女での固定的役割分担意識の見直し |
| 2 出産や育児など、長期休業にかかる環境整備（代替人員の配置など） |
| 3 活躍を望む女性が少ない（女性管理職への登用など） |
| 4 上司や職場の男性の認識、理解が不十分 |
| 5 顧客や取引先を含む社会一般の認識、理解が不十分 |
| 6 働きやすい職場環境の整備（男女別のトイレや更衣室、休憩室の設置など） |
| 7 その他（) |

問8 賃上げ、人材育成について

① 全ての事業所に伺います。

近年、多くの企業が従業員の賃上げをしています。貴事業所はこの1年賃上げについてどのような状況ですか。 あてはまるもの1つに○を付けてください。

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1 定期昇給、ベースアップどちらも実施した | 2 定期昇給のみ実施した |
| 3 ベースアップのみ実施した | 4 どちらも実施していない |

② 来年(2026年)春の賃上げの見込みについて、どのように考えていますか。 あてはまるもの1つに○を付けてください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1 実施する予定 | 2 実施する方向で検討中 |
| 3 資金的余力がないので実施しない | 4 営業利益が減少するので実施しない |
| 5 実施の必要性を感じていないので実施しない | |

③ 貴事業所では、従業員が新たなスキルや知識を習得できる機会を設けていますか。 特にあてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1 資格取得の助成 | 2 社内研修の実施 |
| 3 事業所負担によるe-ラーニング等の受講 | 4 自己啓発のための費用助成 |
| 5 研修受講のための休暇制度 | 6 その他 () |
| 7 設けていない (→④へ) | |

④ ③で「設けていない」と回答された事業所に伺います。リスキリングの機会を設けていない理由は何ですか。

理由：

問9 市の商工労働施策について

① 市の融資制度や補助制度は、活用しましたか。

1 活用したことがある (→②へ)

2 活用したことはない (→③へ)

② ①で「活用したことがある」と回答された事業所に伺います。

どこから情報を得ていますか。情報を得る手段として、**特にあてはまるもの3つまで**○をつけてください。

1 市のホームページ・SNS・公式LINE

2 市以外のWEBサイト

3 市役所の窓口

4 商工会議所・商工会の紹介

5 4以外の関係団体や機関からの紹介

6 新聞・チラシ

7 知人からの紹介

8 その他 ()

③ 全ての事業所に伺います。

貴事業所に対して、市や国、県、その他支援団体からどのような支援をしてほしいですか。どんなものでも結構ですので、自由に記入してください。

④ 市の商工労働施策のさらなる充実を図るためにご意見やご要望がありましたら記入してください。

—————アンケートは以上です。—————

この回答用紙は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**10月10日（金）**までにご返送くださいますようお願いいたします。

～ご協力ありがとうございました。～